

みちのく会は東日本大震災により道内に避難している被災者たちの会です。当会は2011年4月23日に会員同士の互助、地元市民とのコミュニティの発生、経済的自立を目指し、様々な取り組みを行っております。

ホームページ：<http://michinokukai.info/>

ブログ：<http://ameblo.jp/coco-kara-hokkaido/>

メールアドレス：office@michinokukai.info

3.11 北海道広域避難 これからフォーラム

「私たちはここにいるよ」

こんにちは。みちのく会会長の本間紀伊子です。3・11が近くになると考えることがいつもより深くなり、3年が経とうとしている今も、とても気が重い、でも前も後ろも少しづつ見ることができるようになってきている気がします。

震災直後、多くの方が亡くなったことに対して自分が生き残ったことの意味や、申し訳なさのような感覚を抱いたときから、生き残った者として今後の未来をどう生きていくかを「考え続けていく」という義務が発生したように感じ、寝ても覚めても考えてきた3年。自分は震災を経験した者でもあるので、前に向かって動き続けることが自分にとっての救いにもなった。しかし、同じような気持ちでずっと寄り添い支援して下さってきた方々の疲れがMAXになっている時期でもあるように思います。非常事態の大惨事に誰もが人として精一杯、動いてきた。北海道では、その動きがとても大きく早く熱いものだったと思う。まさに開拓者精神の道民力。多くを論じても答えを見つけないことの難しい状況の中で、たとえ、答えが違っていてもまだまだ道の途中。そして、ここからが、また新たな正念場。私の中には、北海道の皆さんへの感謝と亡くなられた方々への追悼…。そしてこれから尊い命のために世界中の力を借りても行わなければならない、膨大な作業。じゃあ、自分はどう生きるのか？

2014年3月11日に下記のフォーラムを開催します。一緒に考えていただくきっかけや、3年目を迎える今、新たな何かを持ち帰っていただければと思います。道民の方にも是非、お声掛けをお願いいたします。

■東日本大震災による被災避難者支援事業(北海道委託事業)

北海道広域避難 これからフォーラム in 札幌

北海道広域避難アシスト協議会は、みちのく会とあったかい道が協働で受託している北海道からの避難者支援事業です。今年度の最後のフォーラムを3・11に札幌で開催します。平日の午後からの開催で、外出しにくい時間かとは思いますが、是非、お誘い合わせの上、ご参加ください。

日時:平成26年3月11日(火)

場所:札幌エルプラザ 3階 ホール 札幌市北区北8条西3丁目

●詳細は、同封のチラシをご覧ください。



●お問合せ: TEL&FAX:011-826-4098(北海道広域避難アシスト協議会・いしまる)まで

3/10・3/11はみちのく会がチカホに登場!

3/10・3/11に、『4年目の3.11』と題したパネル展が開催されます。これは、「避難者、支援者、それぞれの立場から、札幌市民に『今』を伝え、『知る』きっかけの場にしてみよう」という目的のもと、北海道NPO被災者支援ネットさんの主催で開催されます。参加団体は、みちのく会、チーム☆OK、NGR(避難当事者団体)、うけいれ隊、みみをすますプロジェクト、チェルノブイリへのかけはし(避難者支援団体)など17団体が参加予定です。場所は「チカホ」の名で親しまれる札幌市地下歩行空間。みちのく会も展示で参加しますので、どうぞ遊びにいらしてくださいね!

■札幌市東日本大震災避難者支援事業『4年目の3.11』

場所:札幌駅前通地下歩行空間 北4条イベントスペース

日時:3/10 12:00~20:00 3/11 10:00~19:00

みちのく会 旭川支部より

■メーリングリストのおすすめと、3月イベント

皆さんこんにちは。支部長の金谷です。1月に有志で集っていただき、今後の会の動き方や予算報告のあり方などを話し合いました。予算につきましては、私自身が市民支援者との打ち合わせが必要な場合、立替事後精算ですと立ち行かなくなりから、全体の予算把握のためにも私が管理をさせていただくことにします。ただ、透明性を可能な限り担保するために収入の報告をFacebook、Twitter、AmebaブログとSimplogで発信することにしました。今でも被災地から関東方面からの移住、もしくは出会いが続いています。一層、すでに旭川・上川エリアで先んじて暮らしている皆さんとの出会いは重要となりますので引き続き宜しくお願い致します。

さて、その結びつきを一件でも増やせはしないものかと、会員さんからの提案で表題の「メーリングリスト」へのご参加をお勧めします。一度、私から「AllServer」というサイトを利用したご案内をEメールで出していますが、Eメールを受けない方もいらっしゃると思うのでこの場をお借りし、今一度ご案内します。メーリングリストへ登録すると、登録しているもの同士の情報発信が可能になります。このことで、生活に必要な情報のやり取りが成立していくと思いますので、双方向情報発信のためにも登録をお勧めします。登録方法は、ま

ず私へ「メーリングリスト登録希望」としてメールを出して下さい【金谷アドレス⇒myt.kanaya@gmail.com】。この際、「michinokuas@ml.allserver.jp」というアドレスから招待メールを出す手続きを行いますので、迷惑メール登録などの対象とならないように設定をなさってください。簡単な登録で完了しますので、お願いを申し上げます。

3月9日に「東日本大震災から三年 私たちはここにいるよ @あさひかわ2014」というイベントをロワジュールホテル旭川で行います。会場費は、市内の公民館や住民センターより安価な設定で提供いただけることとお話をしています。ここに、「放射能可視化プロジェクト」に取り組んでいらっしゃる野口隆史さんの写真展を持ち込み開催します。同時に、会員さんで物販を行えるという方がいらっしゃったら是非ご連絡をください。会員の参加費は無料。本イベントによる会員の物販収益は、全額ご本人のものとして。また、旭川市内の「てとて、」というNPO法人様も同じ会場でチャリティイベントを開催します。このイベントであげる収益を利用し、みちのく会旭川支部独自に立ち上げます「みちのく会旭川支部生活支援基金」の元金とします。この基金の目的は、会員皆さんへのキャッシュバックです。商品券(種別未定)で同額面に一組さまずつへ還元できるよう取り組みます。基金をわざわざ立ち上げますのは、団体予算を活動用の予算と還元できる金額を切り分ける必要性を強く感じたからです。この基金の金額は、4月の会報以降、皆さんへご報告をして参ります。還元期間は、一年後。頑張っ取り組みます。また、旭川空港ビル様のご好意で募金箱を設置くださっています。この箱の目的もすべて同基金への予算措置としますことも合わせてご報告致します。

※注意⇒連絡相談無しに、一般市民様への募金箱の設置要請は絶対に行わないで下さい。まずはご一報を。

みちのく会 空知支部より

先ず平成24年11月から毎月第一・第三木曜日に札幌市厚別区にある桜台雇用促進住宅管理棟で15時~17時で実施しておりました支部長と未就学児が遊ぶ会「わんぱくネイチャー」ですが、今月2月20日をもちまして一旦お休みさせていただくことになりました。支部長家族の転居と就職に伴うもので、今後「わんぱくネイチャー」はそらち支部を卒業し、独立した形で実施する予定です。みちのく応援団の林崎さんをはじめ、沢山の方々に支えられ今まで事故、怪我等なく続けてこれたことに深く感謝いたします。

次に「北海道桜組」の近況報告と「そらち支部お茶会相談会」のお知らせです。2014年2月の1日(土)、2日(日)に「厚別新さっぽろ冬まつり」がありました。今年は北海道を代表するパフォーマンスグループ「極め組」さんの粋で両日とも一緒にステージに立って踊らせて頂きました。子どもたちも昨年のステージと比べても、成長がとても嬉しいステージとなりました。またそらち支部では今年から月一回土曜日に避難者&道民を交えたお茶会、避難者相談会を企画しています。そらち地区の会員の皆さんのみならず、ご都合など合うようでしたらど

うぞご参加ください。詳細は facebook のみちのく会そらち支部 のページでもお知らせしていますので、桜組やお茶会のことなど含めていつでもどんなことでもお気軽にそらち支部までお問い合わせください。

みちのく会 函館支部より

皆さんこんにちは、函館支部長の鈴木です。函館支部の役員会は毎月一回行っております。先月号でお知らせの通り、我々の活動は3月からが本番で、現在は「冬眠中」です。

さて、二月初旬に函館むすびば様とはこぼ一様と会合を開き、3月からの主な活動の骨子(予定)がまとまりましたのでご報告申し上げます。

(1)3.11震災慰霊祭(仮称) 函館まちづくりセンターにて13:00開始、献花、14:46に黙祷。会場に法律相談、医療相談や軽食ブースを設ける予定です。

(2)第二回健康診断支援開始3月初旬からの予定。前回の健診者様のご要望にお応えして、申し込みの簡素化を図り、被災者子ども安心基金宛に申し込みをすると、後は病院の担当者と予約時間を決めるだけです。健診費用は全額無料となります。なお、放射能尿検査数は現在役員で協議中です。

(3)奥尻島での避難者交流会は7月中~下旬に開催予定です。主催は函館むすびば様となります。現時点では避難者10家族30名を招待予定です。個人負担金を被災者子ども安心基金から補助する予定です。

なお、上記計画案が関係支援団体様との協議の上正式に決定しましたら、避難者の皆様に各行事のご案内を郵送致します。ご高覧戴き、奮ってご参加くださるようお願いいたします。皆様の北海道での生活が一步一步安定して快適になるよう微力を尽くしたいと祈念して止みません。

みちのく会 恵庭支部より

この1ヶ月で避難者の方とお会いできる機会が増えてきました。恵庭市に永住を決意される方、福島に帰る決断をされる方がいる一方、福島から引っ越してくる方もいまして、改めて放射能の問題について考えさせられました。恵庭支部では特に大きなアクションを起こそうとは考えていませんが、いままでのこと、これからのこと、なんでも話し合える場を恵庭市内にも作れるよう進めてまいりたいと思いますので、これからもご協力のほどよろしくお願い致します。

3月には恵庭市役所の方からイベントの案内がされるかと思っておりますので、招待のあった方は是非ご参加ください。

なお、みちのく通信No.21にて告知させていただきました男の会ですが、周知の遅れや調整ミスが重なり全く人が集まらない状況になってしまいまして、延期することと致しました。本当でしたらこの場で写真の1枚も出したいところだったのですが、力不足を感じております。連絡を頂いた方は本当にありがとうございました。次回こそお会い出来るよう調整いたしますのでよろしくお願い致します。

みちのく会 会員さんのご紹介

福島県北塩原村から避難してきま
した荒川哲(さとし)と申します。会
津盆地を一望できる高台の住宅地
で8年半、殻付きの蕎麦の実・玄そ
ばを脱皮して石臼で粉を挽く自家
製粉手打ち蕎麦屋をこぢんまりと
営んでおりました。そんな呑気で頑
固な店で原発震災に遭遇し異常な
興奮状態になりました。換気扇を止めて2週間店を閉めました。元妻と当時保育園児の娘二人は3月15日の夜千葉の実家へと“避難”しました。4月に戻って来て離婚することに決め、8月に平行して北海道へ移住しました。娘たちの目の下のクマや長く続いた咳も治まったので「これでいいのだ」と納得しております。避難の前まで以前から交流深かった有機農家さん達や豆腐屋さんなど1ターン組の人たちと集まって頻りに話し合いをしました。豆腐屋さんは一時佐賀まで避難しました。私も「疑わしきは離れる」と思い6月中旬には迷いなく決断しました。即決できた理由の一つは99年から約2年間札幌市内の蕎麦屋で修業しており知人がいたということもあります。またこれを機会に札幌で店をやりたいという“野望”を持ったということもあります。一年間の元見習い先蕎麦屋従事後開店の準備を始めましたが、なかなかいい物件が見つからずアルバイトを始めようと思いましたが、そんなときタイミング良く湊社長の会社ルーツオブジャパンで「除雪のバイトを募集している」とのメールが入りました。昨年1月から9月まで除雪・雪庇落とし、回収・清掃などこれまでとは全く違う貴重な経験が出来ました。20歳以上年下の先輩との交流や5階からの単筒下ろしなども楽しい思い出です。この経験と知り合った方々からの応援が今本当に助かっております。



荒川哲さん



昨年11月4日に当初予定より半年遅れで店をオープンしました。開店時から年末までは柄にもなくテレビ出演したこともありおかげさまで大忙しでした。今は冬眠(笑)しておりますが雪解けと共に芽を出したいと思ひ蕎麦の実やそば粉、生そば・冷凍した生そばの販路拡大策を練っております。ご存じの方おられましたらご紹介頂けると幸いですm(_ _)m
そばの作り方は会津の店と同じですが丼物やカレー南蛮もありますよという全く違う営業スタイルです。従業員・パートさん7人という大所帯にもなりました。鯉を節から削り醤油みりん

にこだわるなど自分なりに原料を吟味し「よりよいものを、誇りを持ってご提供したい」という思いは変わりません。

福島・会津の仲間、札幌・道内で知り合った人たち、地元の人、お客さん、多くの人たちに助けられて今がある、と痛感しております。駆け出しで先行き不透明ですが、いつの日かこれまで関わって下さった皆さんにさらには社会にご恩返しできるようになりたいと思っております。



【店の紹介】蕎麦さとやま

〒065-0816 札幌市東区苗穂町10丁目3-15

TEL&FAX:011-702-0139

営業時間:昼の部11:00~15:00 夜の部 17:00~20:00

(水曜夜の部のみ休業)

URL:<http://soba-satoyama.com>

Twitter:soba-satoyama

Facebookページ:蕎麦さとやま

みちのく会 今後の予定

- 2月21日(金) 18:00~21:00 ANPAN☆NIGHT
 - 2月24日(月) 第4回 あったかい道 起業勉強会「webを使った集客や販促等と運営」について。18時~19時30分 お話し 19時30分~21時 質疑応答・懇親会 【要申込】
 - 2月26日(水) 11:00~14:00みちのくカフェ(福島県寺子屋助成事業)第二回アレンジフラワー予定
 - 3月5日(水) 11:00~14:00 みちのくカフェ
 - 3月11日(火)これからフォーラムin札幌 札幌エルプラザ 3階ホール 14:00 開場 14:30 フォーラム開会
 - 3月12日(水) 11:00~14:00 みちのくカフェ
 - 3月19日(水) 11:00~14:00 みちのくカフェ
 - 3月20日(木) 18:00~21:00 ANPAN☆NIGHT
 - 3月26日(水) 11:00~14:00 みちのくカフェ
- 場所の記載のないものは、みちのく会月寒オフィス(札幌市豊平区月寒1条7丁目1-11)での開催予定ですが、みちのくカフェ等、出張で行うこともありますので、必ず、事前のメールマガジンなどでご確認ください。お電話でのお問い合わせもお気軽にどうぞ。(011-826-4092 みちのく会)
みちのく会のホームページを開いて下記のバナーをクリックするとみちのく会行事カレンダーを見ることができます。

みちのく会からの情報発信について

みちのく会では、この「みちのく会通信」の他に、インターネットを使った情報発信しています。ぜひ活用ください。

■みちのく会のホームページ(HP)

<http://michinokukai.info/>

みちのく会とはなんだろう?何の団体なの?ボランティアは受け付けているの?といった疑問や説明が難しいときに、このホームページが便利です。主なコンテンツに「最新情報」「行事予定カレンダー」「みちのく会通信」「支援金・寄付金のご報告」「お知らせ」「みちのくステーション」「会員数報告」「手記」「支援情報」があります。



■みちのく会のブログ(Blog)

<http://ameblo.jp/coco-kara-hokkaido/>

みちのく会のホームページ同様、どんな方でも閲覧することのできるブログです。お茶会、アンパンナイト、などのイベント情報や開催後の報告。住宅支援など行政からの情報など、避難者にとって必要な速報が閲覧できます。



■みちのく会のメーリングリスト(ML)

http://www.freeml.com/michinoku_kai

みちのく会の会員のみ配信される情報メールを受け取れるようになるメーリングリストです。会員登録の際にいただいたメールアドレスに下記のような招待メールをお届けします。

差出人:invite@freeml.com

件名:【freeml】みちのく会さんからML「みちのく会からのお知らせML」への招待状が届いています。

【行っていただきたいこと】

MLを受け取るためには、下記の招待メール内の

▼参加はこちら▼というURLをクリックしていただくことでスタートします。みちのく会員向けの緊急告知などの得るのに最適な情報網です。MLへの返信は、参加者にも公開されるため、その前に事務局からの承認を行います。個人的な返信やメールは、みちのく会事務所へお願いします。

office@michinokukai.info



■みちのく会のFacebookページ

<https://www.facebook.com/>

Facebookページを見るには、各自メールアドレスとパスワードの設定が必要になります。上記のTOPページより登録することで閲覧することが出来ます。登録後検索で「みちのく会」と検索すると、みちのく会のコミュニティを見つけられるかと思えます。「いいね」を押してフォローしていただければ自分のタイムラインに最新情報が自動で見れるようになります。後で解除も可能です。



■みちのく会のFacebookグループ「みんなのページ」

みちのく会の会員専用の情報共有Facebookグループです。このページを見るにはフェイスブック登録後、本間紀伊子会長宛に連絡をお願いします。



みちのく会のお問い合わせ先はこちら

※入会のお申し込みを随時受付しております(会費無料)

※お電話や、お越しの際は、月寒事務所へお願いいたします

■みちのく会 事務所

住所:札幌市中央区南8条西2丁目市民活動プラザ星園201
Tel・Fax:011-206-1522

E-mail:office@michinokukai.info(月寒オフィス共通)

■みちのく会 月寒(つきさむ)事務所

住所:札幌市豊平区月寒西1条7丁目1-11/交通:地下鉄東豊線 月寒中央駅1番出口から徒歩3分(アンパン道路)

Tel・Fax:011-826-4092

■旭川支部 支部長 金谷 光英 〒070-0032 旭川市2条通7丁目227番地-1 マルカツ3F Tel:090-2737-3451

E-mail:asahikawa@michinokukai.info

■空知支部 支部長 篠崎 龍一 〒069-0351 岩見沢市北村砂浜4925 Tel:050-5535-5518

E-mail:sorachi@michinokukai.info

■函館支部 支部長 鈴木 明広 〒041-0843 函館市花園町33番地8-606 Tel:090-2984-3752

E-mail:hakodate@michinokukai.info

募金先:口座名称「被災者こども安心基金」

HP:<http://www.kodomo-anshin-kikin.org/>

E-mail:ikaodori555@ybb.ne.jp

郵便局口座記号番号:02770-2-69436

■胆振支部 支部長 二瓶 勇樹 〒049-5802 虻田郡洞爺湖町洞爺町167-6 Tel:090-4555-3275

E-mail:iburi@michinokukai.info

■恵庭支部 支部長 小林 靖 〒061-0374 恵庭市恵み野北3-1-1 恵庭RBパーク S-205 Tel:050-3553-8884

E-mail:eniwa@michinokukai.info